

## 第4 推薦入学者選抜

[募集人員と選抜の資料等]

選抜方法	推薦入試 A	推薦入試 B		
		普通科	専門学科	総合学科
募集人員	当該学科の入学定員の50%～100%の範囲で、学校ごとに定める。	入学定員の10%以内で、学校ごとに定める。	入学定員の15%以内で、学校ごとに定める。	入学定員の30%以内で、学校ごとに定める。
選抜の資料	調査書	○	○	
	推薦書	○	○	
	適性検査	○	-	
	面接	○	○	
	小論文	○	△	
出願期間	1月23日(火)～1月26日(金)			
検査日程	適性検査	2月5日(月) 2月6日(火)	-	
	面接		2月5日(月)・2月6日(火)	
	小論文			
合格内定の通知	2月6日(火)・2月7日(水)			
合格者発表	3月9日(金)			

(注) ○ 資料とする又は実施する。 - 資料としない又は実施しない。 △ 必要に応じて実施する。  
 ・ 爽風館高等学校については、別に定める。(pp. 21-24 参照)

### 推薦入試A

#### 1 実施学科

別府翔青高等学校グローバルコミュニケーション科  
 大分舞鶴高等学校理数科  
 芸術緑丘高等学校音楽科・美術科

#### 2 募集

##### (1) 募集人員

当該学科の入学定員の50%～100%の範囲で、学校ごとに定める。(別表1)

##### (2) 推薦要件

次の各項の全てに該当する者で、詳細は学校ごとに定める。

- ア 当該学科を志願する動機、理由が明白かつ適切である者
- イ 当該学科に対する適性及び興味・関心を有する者
- ウ 調査書の各記録が、当該学科を志願するにふさわしい者

### 3 出 願

出願は1校・1学科に限るものとする。

### 4 願書等提出期間

平成30年1月23日（火）～平成30年1月26日（金）

- 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

### 5 出 願 手 続

#### (1) 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に志願先の高等学校長に提出しなければならない。

推薦入学者選抜入学願書 (様式1号)	志願者全員
入 学 考 査 料	志願者全員
志望調査票（当該校指定のもの）	音楽科志願者
大分県立高等学校入学志願許可書 (様式11号の2)	県外から本県の全日制課程を志願する者
志 願 承 諾 書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

#### (2) 中学校長の行う手続

##### ① 推薦入学志願者の決定

中学校長は、被推薦者の決定に当たっては、校長、教頭及び教員をもって組織する推薦委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

##### ② 書類の提出

ア 中学校長は、(1)の志願者の提出書類を提出期間（1月23日～1月26日）内に公文書(様式4号)をもって、志願先の高等学校長に提出するものとする。

イ 中学校長は、次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書（様式4号及び様式13号）をもって、それぞれの提出先に提出するものとする。

提出先	提出書類	提出期間	備考
高等学校長	調査書 (様式9号)  推薦書 (様式2号)  教科学習成績一覧表 (様式10号)	1月23日(火) 午前9時  ～  1月26日(金) 正午	教科学習成績一覧表は、過年度卒業者及び県外中学校(隣接中学校を除く)からの志願者については提出不要である。
高校教育課長	教科学習成績一覧表 (様式10号)		

- ・ 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

(3) 高等学校長の行う手続

- ① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学考査料領収書**を志願者に交付する。
- ② 高等学校長は、必要があるときは出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

## 6 入学者の選抜

(1) 検査日及び検査内容

平成30年2月5日(月)	} …………… 適性検査、面接、小論文
平成30年2月6日(火)	

(2) 検査場

検査場は、出願先高等学校とする。

(3) 選考

高等学校長は、推薦書、調査書、適性検査、面接及び小論文の結果を資料として行う選考に基づいて合格内定者を決定する。

選考に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選考委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

## 7 選考結果の通知及び合格者の発表

- (1) 各高等学校長は、選考結果について、**平成30年2月7日(水)**までに中学校長あて、推薦入学者選抜合格内定通知書(様式6号の1)を、公文書(様式5号)をもって発送する。その際、合格内定者とならなかった者については「**入学考査料領収証明書**」を同封する。
- (2) 合格者の発表は一次入試の合格者発表と同時に行う。

## 8 一次入試への出願

推薦入試Aに出願し合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。

## 推薦入試B

### 1 実施学科

推薦入試A実施学科及び爽風館高等学校を除く全ての学科で実施する。(別表1)

### 2 募集

#### (1) 募集人員

- ① 普通科は、入学定員の10%以内で、学校ごとに定める。
- ② 専門学科は、入学定員の15%以内で、学校ごとに定める。
- ③ 総合学科は、入学定員の30%以内で、学校ごとに定める。

(別表1)

#### (2) 推薦要件

スポーツ活動、文化活動、その他の活動において成果を収めた者等で、詳細は学校ごとに定める。

(別表1)

- #### (3) 職業に関する同一大学科内においては、二つ以上の学科をくくって募集することができるものとするが、このくくり募集を実施する高等学校、学科については、別に定めるところによる。

### 3 出願

- (1) 出願は1校(併設定時制及び分校は1校とみなす)・1学科に限るものとする。
- (2) 職業に関する大学科でくくり募集をする学科は、一つの学科とみなして志願すること。
- (3) 職業に関する同一大学科内に二つ以上の学科が設置されている高等学校においては、職業に関する同一大学科内における第2志望を認める。

### 4 願書等提出期間

平成30年1月23日(火) ～ 平成30年1月26日(金)

- ・ 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- ・ 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

### 5 出願手続

#### (1) 志願者の行う手続

志願者は、次の表に示す関係書類を在籍又は出身中学校長を経て、提出期間内に志願先の高等学校長に提出しなければならない。

推薦入学者選抜入学願書 (様式1号)	志願者全員
入学料	志願者全員
大分県立高等学校入学志願許可書 (様式11号の2)	県外から本県の全日制課程を志願する者
志願承諾書	高等専門学校、高等学校に在籍のまま志願する者

(2) 中学校長の行う手続

① 推薦入学志願者の決定

中学校長は、被推薦者の決定に当たっては、校長、教頭及び教員をもって組織する推薦委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

② 書類の提出

ア 中学校長は、(1)の志願者の提出書類を提出期間（1月23日～1月26日）内に公文書（様式4号）をもって、志願先の高等学校長に提出するものとする。

イ 中学校長は、次の表に示す書類を作成し、提出期間内に公文書（様式4号及び様式13号）をもって、それぞれの提出先に提出するものとする。

提出先	提出書類	提出期間	備考
高等学校長	調査書 (様式9号) 推薦書 (様式2号) 教科学習成績一覧表 (様式10号)	1月23日(火) 午前9時 ～ 1月26日(金) 正午	教科学習成績一覧表は、過年度卒業者及び県外中学校(隣接中学校を除く)からの志願者については提出不要である。
高校教育課長	教科学習成績一覧表 (様式10号)		

- 中学校長は、やむを得ない事情で調査書等を提出できないときは、県教育委員会の指示を受けるものとする。
- 受付は午前9時から午後4時までとする。ただし、提出最終日は午前9時から正午までとする。
- 郵送の場合は「書留」とし、提出期間内に**必着**のこと。

(3) 高等学校長の行う手続

① 高等学校長は、提出された出願関係書類が適正であると認めたときは、**受験票と入学料領収書**を志願者に交付する。

② 高等学校長は、必要があるときは出願書類の内容について、中学校長に説明を求めることができる。

## 6 入学者の選抜

### (1) 検査日及び検査内容

平成30年2月5日(月)	} .....	面接
平成30年2月6日(火)		小論文(実施する学校のみ)

### (2) 検査場

検査場は、出願先高等学校(分校を含む)とする。

### (3) 選考

高等学校長は、推薦書、調査書、面接及び必要に応じて実施する小論文の結果を資料として行う選考に基づいて合格内定者を決定する。

選考に当たっては、校長、副校長、教頭及び教職員をもって組織する選考委員会を設置し、厳正、公平を期するものとする。

## 7 選考結果の通知及び合格者の発表

(1) 各高等学校長は、選考結果について、平成30年2月7日(水)までに中学校長あて、推薦入学者選抜合格内定通知書(様式6号の1)を、公文書(様式5号)をもって発送する。その際、合格内定者とならなかった者については「入学考査料領収証明書」を同封する。

(2) 合格者の発表は一次入試の合格者発表と同時に行う。

## 8 一次入試への出願

推薦入試Bに出願し合格が内定した者は、一次入試に出願することはできない。